



GIBBSCAM 2024 CAM for
Production Machining

バージョン2024, 2023年 10月

Basic Utility Operations User Guide

ベーシックユーティリティオペレーションについて

この小冊子は、TurningとMill/Turn製品のユーザーのために作成されました。GibbsCAMのベーシックユーティリティオペレーションを使用すると、バー送り、テールストック、パーツキャッチャーなどのコマンドを簡単に生成できます。ベーシックユーティリティオペレーション機能を使用するには、カスタムポストプロセッサが必要です。

ベーシックユーティリティオペレーションでプログラムできる機能は、ユーザーの必要性とCAMBRIOのポスト部門への連絡内容によります。各ポストとそのテンプレートは、ポストに関連付けられた機械によって異なります。

インストール

新しいカスタムプロセッサとテンプレートファイルが入ったポストパッケージは、すでにお手元にあると思います。GibbsCAMアプリケーションフォルダに以下のファイルを抽出してください。

抽出したアイテムには、**Posts¥**と**Utility Templates¥**という2つのフォルダが含まれています。**Posts¥**フォルダは、別の場所に移動できます。**Utility Templates¥**フォルダは必ずGibbsCAMアプリケーションフォルダに保存してください。

ドラッグ & ドロップまたはファイル > 開くによるポストパッケージのインストール

GibbsCAMのポスト部門からポストプロセッサパッケージを.zipファイルとして受け取った場合、GibbsCAMの実行中インスタンスにドラッグするか、**ファイル > 開く**を使ってインストールします。これによりパッケージの内容が解凍され、ファイルが**ProgramData¥**フォルダ内の適切な場所にコピーされます。

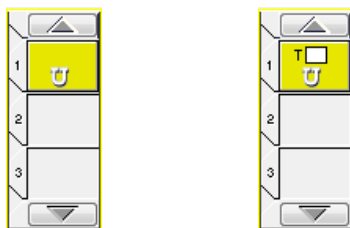
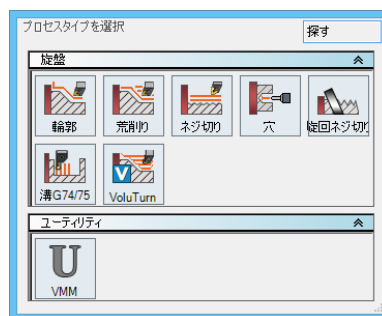
- ・ MDDは、グローバルデータの**MDD¥**サブフォルダ (通常は **C:¥ProgramData¥CAMBRIO¥GibbsCAM¥<version>¥MDD¥**) に解凍されます。
- ・ VMMは、グローバルデータの**VMM¥**サブフォルダ (通常は **C:¥ProgramData¥CAMBRIO¥GibbsCAM¥<version>¥VMM¥**) に解凍されます。
- ・ ポスト出力ファイルは、グローバルデータの**Posts¥**サブフォルダ (通常は **C:¥ProgramData¥CAMBRIO¥GibbsCAM¥<version>¥Posts¥**) に解凍されます。
- ・ 特定の専用ファイル (**GCode Files¥**の.txtファイル、**CustomDrillCycles¥**のマクロファイル等) も対応するフォルダに解凍されます。

ポストパッケージをこの方法でインストールすると、ターゲットフォルダには既に同じ名前の.mddあるいは.vmmが含まれている場合、既存のバージョンが上書きされます。

インターフェースと使用方法

Utility Templates¥フォルダをインストールした後に、GibbsCAMを再起動すると、TurningとMill/Turnワークのベーシックユーティリティオペレーションをサポートするポストを生成できます。TurningまたはMill/Turnワークを作成中は、プロセスパレットにベーシックユーティリティオペレーションタイルが表示されます。タイルをプロセスリストの適切な位置にドラッグするだけです。

工具



工具は不要です。 工具が必要です。

一部のベーシックユーティリティには工具が必要ですが、すべてに必要なわけではありません。これは、機械の構成によって決定し、テンプレートに設定されます。工具が必要な場合、プロセスに工具を割り当てるまでオペレーションは生成できません。工具はタイプ、サイズに関係なく使用できます。重要なのは、使用する位置番号です。工具をプロセススタイルまでドラッグするだけです。

値の設定

インターフェースは1枚のダイアログです。上部にプルダウンメニューとアイテム/値が組になったリストが表示されます。リストはプルダウンメニューの選択によって異なります。ベーシックユーティリティオペレーションのプルダウンメニューのオプションは、機械の能力によって異なり、ポストとテンプレートが作成されたときに設定されます。

1. ロードスピンドル:手動チャック
2. ロードスピンドル:自動チャック
3. ロードスピンドル:バー送り
4. パーツキャッチャー・イン
5. パーツキャッチャー・アウト
6. アンロードスピンドル:手動チャック
7. アンロードスピンドル:自動チャック

ユーティリティOp

3. ロードスピンドル:バー送り	
項目	値
工具位置X	0.000000
工具位置Z	0.150000
スピンドル・オン	1
スピンドル速度	500
Zクリアランス	0.150000
Xr位置	2.25
送り速度	200.0
Z初期面值	-2.000000

生成するオペレーションのタイプを選択してください。位置や速度などの変数があると、メニュー下のアイテム/値リストに表示されます。**アイテム**リストのほとんどの項目は、対応する**値**を編集して、位置、速度、オペレーションの時間を設定できます。ただし、アイテムによってはテンプレートにハードコードされたものがあり、それらは編集できません。

オペレーションの生成と使用

各**アイテム**に**値**データを入力後、**実行**をクリックします。これでベーシックユーティリティオペレーションが生成されます。オペレーションタイプには、最大4文字のカスタムアイコンがあります。このアイコンで、プログラムするオペレーションのタイプがわかります。

T1
LS-B

LS-A

US-M

ロードスピンドル - バー送り ロードスピンドル - 自動 アンロードスピンドル - 手動

オペレーションを生成すると、付随するポストプロセッサーを使用してTurningワークやMill/Turnワークに、ロード、アンロードなどを生成できます。



プログラム内には、少なくとも1つの加工オペレーション(荒ら削り、輪郭、ドリル加工など)が含まれている必要があります。ユーティリティオペレーションだけのプログラムをシステムは生成しません。

表記について

GibbsCAMマニュアルでは、**スクリーンテキスト**と**キーストロークまたはマウス操作**を特別なフォントで表しています。その他のテキストおよびグラフィックスの表記は、迅速な理解を可能にする、関連のない情報を抑制する、あるいはリンクを示すために使われています。

テキスト

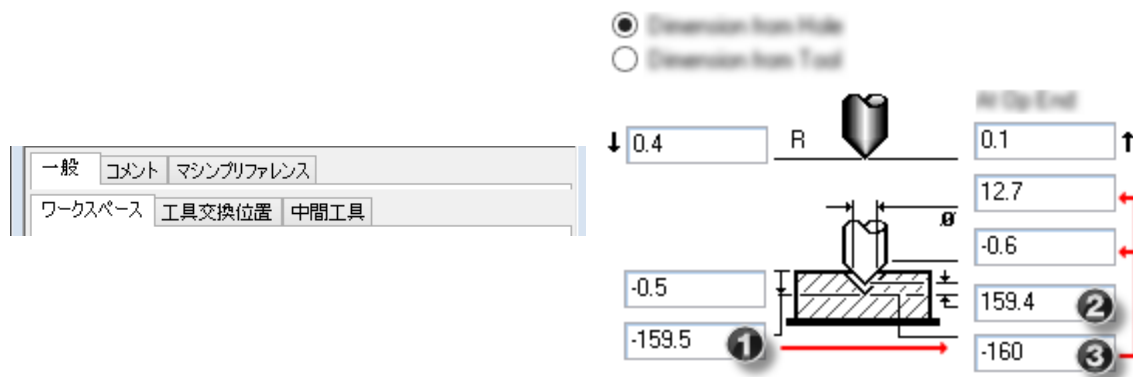
スクリーンテキスト: このような外観のテキストは、GibbsCAMあるいはお使いのモニタに表示されるテキストを示します。これらは、通常は、ボタンやダイアログ内のテキストです。

キーストローク/マウス: このような外観のテキストは、**Ctrl+C**や**右クリック**などキーストロークやマウス操作を表します。

コード: このような外観のテキストはコンピューターのコード、たとえばマクロ内のコードやGコードのブロックなどを表します。

グラフィックス

一部のグラフィックスは、関係のない情報を目立たせないように処理されています。枠内の文字が消えているところは意図的に省略した部分です。また、グラフィックの一部がぼやけたり、淡色表示されているのは、説明している項目を目立たせるためです。たとえば:



グラフィック上の注記は通常、上記のような番号付きの吹き出しであり、グラフィックの特定の部位に注意を促すよう緑色の円、矢印、引出線が含まれている場合もあります。

オンラインリソースへのリンク

リセラーに連絡してサポートを依頼してください。

リンク	URL	アクション/説明
移動	http://www.GibbsCAM.com	GibbsCAMのメインウェブサイトが開きます。
移動	https://online.gibbscam.com	Gibbsオンラインページが開き、GibbsCAMおよびサポートされている資料をダウンロードできます。